



国連生物多様性の10年

野鳥の高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況調査（定期糞便採取調査）
の結果について（平成30年3月分）

平成30年4月26日（木）
環境省自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室
直通 03-5521-8285
代表 03-3581-3351
室長 西山 理行（内線6470）
室長補佐 野川 裕史（内線6675）
担当 岩野 公美（内線6676）

野鳥における高病原性鳥インフルエンザのサーベイランス（調査）について、平成30年3月分の定期糞便採取調査及び検査を行ったところ、ガンカモ類の糞から高病原性鳥インフルエンザウイルスは確認されませんでした。

- 1 糞の採取地等（詳細については別紙）
25 都道府県 28 市区町（計 1,968 個を採取）
- 2 検査結果
1 の各地点で採取した糞について、高病原性鳥インフルエンザウイルスの保有状況を検査した結果、全て陰性でした。

【留意事項】

※ この定期糞便採取調査は、野鳥が海外から日本に高病原性鳥インフルエンザウイルスを持ち込んだ場合に早期発見することを目的に、毎年10月～翌年4月まで環境省が行っている定期的な調査です。

※ 環境省では、高病原性鳥インフルエンザウイルスの保有状況調査について、以下のホームページでお知らせしております。

http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html

(別紙)

25都道府県28市区町(糞の採取地)

県名	市町名	採取数
北海道	苫小牧市	2
	別海町	5
	網走市	6
宮城	栗原市・登米市	9
山形	酒田市	45
福島	福島市	25
茨城	水戸市	100
群馬	館林市	100
新潟	阿賀野市	100
富山	富山市	100
石川	内灘町	100
福井	若狭町	100
山梨	富士河口湖町	3
長野	岡谷市	73

県名	市町名	採取数
岐阜	瑞穂市	100
愛知	名古屋市	50
三重	伊賀市	100
滋賀	長浜市	100
大阪	大阪市	100
奈良	大和郡山市	100
島根	松江市	100
岡山	岡山市	100
山口	山口市	100
香川	高松市	100
佐賀	伊万里市	100
熊本	玉名市	50
沖縄	糸満市	100
合 計		1,968